

平成23年度当初予算 予算要求シート

整理番号 11 - 132

局・課名／ 健康福祉局 環境衛生課

(単位 千円)

事業名	シンナー・覚せい剤等乱用防止啓発事業		平成21年度決算額	平成22年度予算額	平成23年度要求額
関連事業		事業費	671	709	709
		事業期間	H ~ H	全体事業費	
事業目的	<p>今年度要求のポイント</p> <p>シンナー、麻薬、覚せい剤をはじめとする薬物は、乱用すれば生命身体に半永久的弊害をおよぼし、さらには社会的にも重大な弊害を生ずる。近年の薬物乱用の低年齢化とその拡大を考慮し、これらの薬物に対する正しい知識と薬物乱用の危険性を市民（特に青少年）に周知啓発すること。</p> <p>薬物乱用防止教育の必要性を教育委員会と連携しながら訴えており、学校での薬物乱用防止教育も広がりを見せている。学校からの需要にできるだけ対応できるよう、提供物品を主とした要求額となった。</p>				
事業内容	<p>主な要求内容 (単位：千円)</p> <p>大阪府麻薬覚せい剤等対策本部の啓発部会委員として、啓発活動を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ダメ。ゼッタイ。」普及運動として、大阪府と連携して街頭キャンペーンによる啓発を実施。 ・市内各区で行われる「区民まつり」等で（財）麻薬・覚せい剤乱用防止センターのキャラバンカー及びパネル・ビデオ等を用いて主に若年層を中心にクイズによる啓発を実施。 ・市内学校での薬物乱用防止教育への後方支援として、授業を行う学校からの依頼により、ビデオ・パネル・薬物標本等を貸し出し、冊子・リーフレットを提供する。また学校等からの依頼により、指導者に対して講習を実施。 ・広報紙、HPでの啓発とともに、10・11月の麻薬・覚せい剤乱用防止運動期間に、本庁舎でのパネル展示、横断幕や懸垂幕の掲示を実施。 				
	項目	22年度予算	23年度要求額	内容・積算等	
	研修会等の講師謝礼金	40	33	延べ3人	
	啓発用物品等	669	676	配布物品等 5,000個	
				提供リーフレット 8,000枚	
				提供冊子 3,000部	
				その他（ビデオ・紙等）	
	合計	709	709		
スケジュール（経過及び今後展開）					その他 特記事項
<p>【経過（～22年度）】 平成17年、医療対策課から事業移管 平成19年、学校へのアンケート調査を実施。 平成22年、再度学校へのアンケート調査を実施。</p>	<p>【23年度】 事業の継続実施 学校での啓発教育のための使いやすい冊子を試験的に作成。</p>	<p>【今後（～24年度）】 事業の継続実施 冊子を製本し、学校からの需要にすべて対応できるようにする。</p>			